



# 第3期 竜王アカデミー 受講申込用紙

(フリガナ)  
氏 名

生年月日

西暦 年 月 日 性別

住 所

〒 \_\_\_\_\_

TEL

保護者氏名

日中連絡のつく番号

Eメールアドレス

\_\_\_\_\_@\_\_\_\_\_

学 校 名

学年

\_\_\_\_\_年生

将棋の経験・棋力・興味など

自宅から大手町への経路／所要時間

約 分

■単講(1講座のみ)聴講希望の場合

希望する講座日時

\_\_\_\_\_月 \_\_\_\_\_日

いずれの場合も、定員に達し次第、受け付けを終了します。受講の可否は後日、事務局からご連絡します。

## 【申込先】

●必要事項をご記入の上、電子メールで下記あて先へお送り下さい。

**shogi@yomiuri.com** [竜王アカデミー]係

- ・この用紙を PDF 化してメールに添付するか、同じ内容をメール本文に入力下さい。
- ・送信タイトル(件名)に「竜王アカデミー受講希望」と明記下さい。

●電子メールでの申込が難しい場合は、郵送またはファクスでも受け付けます。ただしメールでの応募が定員に達した場合は、受付終了となります。ご了承下さい。

- 郵送の場合 …… 〒100-8055(住所不要)読売新聞東京本社編集局管理部[竜王アカデミー]係
- ファクスの場合 …… FAX: 03-3217-8321 [竜王アカデミー]係

## 【個人情報の取り扱いについて】

本用紙にご記入いただいた個人情報は、受講手続き、講座内容に関するご連絡、記念品・教材等の発送、読売新聞からの各種サービスやイベント等のご案内に使用するために、読売新聞東京本社が管理します。また、YC(読売センター)および本アカデミーの協賛・協力企業・団体からの各種サービスのご案内のために当該企業・団体に個人情報を提供する場合がありますので、同意のうえ、ご応募下さい。

## 【お問い合わせ先】

竜王アカデミー事務局(読売新聞東京本社編集局管理部内)

TEL:03-6739-6713 (平日 10:00~17:00)



Akira SHIMA

島 朗



Koji TANIGAWA

谷川 浩司

第3期  
2018年度  
受講者募集



Takeshi FUJII

藤井 猛



Akira WATANABE

渡辺 明



8人の最強棋士が  
こどもたちに伝えたいこと。



SUPPORTED by  
SAPIX

主 催：読売新聞社 公益社団法人 日本将棋連盟

特別協賛： SAPIX YOZEMI GROUP

将棋の最高位タイトル戦[竜王戦]。  
最強の棋士を決定する、最高の公式戦です。  
今年第31期を迎えるその歴史の中で、  
[竜王位]を獲得したのは、わずかに8人。

トップ中のトップといえる歴代竜王8人が  
未来の竜王を目指すこどもたちに、  
将棋を通じて、考える力、先を見通す眼、  
逆境や困難を乗り越える心のあり方を、  
説き明かす指導プログラム。  
それが[竜王アカデミー]です。



Yoshiharu HABU

羽生 善治



Yasumitsu SATOH

佐藤 康光

2018年  
9・10・11月  
[全4講]



Toshiyuki MORIUCHI

森内 俊之



Tetsuroh TODANI

糸谷 哲郎

## ■ 期間

第3期(2018年度生) 2018年9月～11月 全4回

## ■ 会場

### 【第1講】

新宿

代々木ゼミナール本部校 [13A 教室]

東京都渋谷区代々木 2-25-7 代ゼミタワー

### 【第2～4講】

大手町

読売新聞東京本社 [国際会議室] (予定)

東京都千代田区大手町 1-7-1 (読売新聞ビル)  
東京メトロ・都営地下鉄「大手町」駅 C3 出口直結

※会場は同ビル内で変更になる場合があります。



## ■ 開講スケジュール／講師

**第1講 9月1日(土) 17:00-19:30 / 代ゼミタワー[教室]**

羽生 善治 竜王 (第2・5・7・8・14・15・30期竜王)



**第2講 10月3日(水) 18:00-20:30 / 読売新聞[国際会議室]**

佐藤 康光 九段 (日本将棋連盟会長 / 第6期竜王)

森内 俊之 九段 (日本将棋連盟専務理事 / 第16・26期竜王)



**第3講 11月14日(水) 18:00-20:30 / 読売新聞[国際会議室]**

谷川 浩司 九段 (日本将棋連盟前会長 / 第3・4・9・10期竜王)

糸谷 哲郎 八段 (第27期竜王)



**第4講 11月28日(水) 18:00-20:30 / 読売新聞[国際会議室]**

藤井 猛 九段 (第11～13期竜王)

渡辺 明 棋王 (第17～25・28～29期竜王)



### 【各講コーディネーター】

島 朗 九段 (初代竜王)

※日程、講師は変更になる場合があります。



## ■ 講座内容

- 第1講は羽生善治竜王が、第2～4講は歴代竜王2名ずつが、講師を務めます。
- 読売新聞[竜王戦観戦記]や、過去の名勝負の棋譜を使って、勝負に対する考え方を学びます。
- 各回、講師(歴代竜王)をまじえてのルー対局や指導対局を行います。どんなルールで対局するかは、毎回のお楽しみです。

## ■受講対象者

- 定員：50名
- 対象年齢：小学3年生～中学生

将棋経験の有無、棋力は問いませんが、将棋への興味・関心をお持ちのお子様の受講が望まれます。

第1講～第4講まで、通しでの受講を原則とします。

- このほか、各回とも**若干名の個別聴講者**を募ります。

※個別聴講者は、リレー対局など一部のプログラムに参加できません。

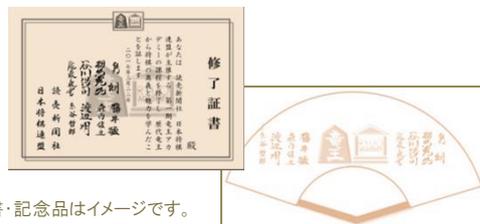
## ■受講料

《全4回》20,000円 《個別聴講》1講座 5,500円

- 受講料は事前一括納入いただきます。
- 講座欠席の場合も返金できません。

## ■受講特典

- 全4講修了時に、歴代竜王8棋士が揮毫した《修了証》を交付します。
- 特製記念品を差し上げます。
- 第31期竜王戦七番勝負第1局(東京対局)で、対局場観戦の機会を設けます。  
(※対局会場までの旅費は参加者負担となります)



※修了証書・記念品はイメージです。

## ■保護者の付き添い

- 原則として、受講生は一人で来場・帰宅できるお子様とさせていただきます。
- 保護者のお付き添いは、受講生1人につき1人まで入室いただけます。



# 竜王戦

読売新聞社と日本将棋連盟が主催する最高位のタイトル戦で、前身の「九段戦」「十段戦」を発展させる形で、1987年に始まりました。

優勝賞金4,320万円は、将棋界最高額で、毎年、プロ棋士に女流棋士、奨励会員、アマチュアを加えた約160人が、1年に及ぶ予選と本戦を戦って、挑戦者を決定し、竜王との七番勝負を行います。

## 第31期竜王戦 七番勝負

- 第1局《東京・渋谷対局》  
10/11-12 セルリアンタワー能楽堂
- 第2局《福岡・福津対局》  
10/23-24 宮地嶽神社
- 第3局《茨城・鹿嶋対局》  
11/1-2 鹿島神宮
- 第4局《京都・福知山対局》  
11/24-25 福知山城
- 第5局《石川・七尾対局》  
12/4-5 和倉温泉 加賀屋
- 第6局《鹿児島・指宿対局》  
12/12-13 指宿白水館
- 第7局《山口・下関対局》  
12/20-21 春帆楼



第1局は東京・渋谷のセルリアンタワー能楽堂の能舞台上で対局が行われます。竜王アカデミー受講生には、この対局を見学いただけるよう計画しています。

(詳細は後日、受講生にお知らせします)